

質 問 回 答

2017年10月2日

「(案件名)スーダン国稲作振興能力強化プロジェクト」(公示日:2017年9月20日/公示番号:170704)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	<p>第9 プロポーザルの評価 (P.7)</p> <p>1. プロポーザルの評価基準</p> <p>2) 評価対象とする業務従事者の予定人月数 44.5M/M</p>	<p>評価対象者が非評価従事者を兼務する場合(例:種子生産・増殖が種子検査を兼務するなど)、非評価者分の業務期間が加わるので、評価対象とする業務従事者の予定人月数である 44.5M/M を超えることとなりますが、差し支えありませんか。</p>	<p>評価対象者の分野は、当機構が本案件において特に重視している分野として、その旨及びの業務遂行に必要と思われる業務人月数を公示しているものです。</p> <p>このことを踏まえていただいた上で、評価対象者(例:種子生産・増殖)が、評価対象者以外分野(例:種子検査)を兼務し、かつ公示している評価対象者の業務人月数を超える提案を妨げるものではありません。</p> <p>ただし、業務指示書 別紙 「【第3 業務実施上の条件】(2)業務従事者の構成(案)」に示すとおり、業務指示書と異なる業務従事者構成(格付け、業務人月数)をとる場合には、評価対象とする分野(例:種子生産・増殖)の業務人月数と、評価対象とはしていない分野(例:種子検査)の業務人月数を明らかにした上で、そのようにする理由及び人件費を含めた事業全体の経費節減の工夫をプロポーザルに明記してください。</p> <p>また、プロポーザル評価の結果、仮にこの提案が採用されたとしても、評価対象者の業務人月数を超える提案の場合、評価対象とはしていない分野の業務に従事する業務人月は、評価対象者の格付けとして業務指示書で明示している格付け(この例ですと3号)が認められない可能性があります。</p>

通番号	当該頁項目	質問	回答
2	(3) 第三国研修の実施(P.9)	スーダンはアラビア語圏であることやスーダン人がフィリピンの IRRI 職員である等を考慮して、第3国研修は英語圏アフリカだけでなく、フィリピンやエジプト等で実施することも可能ですか。	ご質問の提案は可能です。ただし、第三国研修の目的(種子生産手法(増殖、保管方法等を含む))を十分に果たすことができる国・機関を選定してください。
3	(3) 第三国研修の実施(P.9)	第三国研修はプロジェクト期間全体で3回実施することは可能ですか。	ご質問の提案は可能です。ただし、見積りは本見積りで計上してください。
4	(3) 第三国研修の実施(P.9)	第3国研修の費用として見積もる、研修員の日当・宿泊の基準は何を参照すればよろしいでしょうか。	第三国研修にかかる旅費は以下の通り、実施国に応じた日当及び宿泊を本見積りで計上してください。 アジア地域：日当 3,600 円、宿泊 10,800 円 アフリカ地域：日当 3,200 円、宿泊 9,700 円
5	(5)原原種種子(FS)及び原種種子(RS)の生産体制の構築(P10)	指示書に記載がないことから、FS や RS 生産に係るオンサイトトレーニングは実施しないという理解でよろしいでしょうか。	「3) 種子検査体制のレビュー」に記載されている、種子検査体制の改善作業の一環としてオンサイトトレーニングも含まれます。
6	2) ゲジラ州における保証種子の生産支援(P.13) (ウ)フィールドトリップ	ゲジラ州普及員や農家のフィールドトリップに係る費用(マイクロバス等)は本見積りに入れることは可能ですか。	可能です。ただし、経済的な移動手段にてご提案頂き、本見積り計上してください。
7	(3) ベースライン調査の実施(P10)	種子生産農家数とは「コメ」の種子生産農家数という理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
8	(3) ベースライン調査の実施(P10)	「各種子の純度」の各種子とは認定4品種の「各品種の種子の純度」という理解でよろしいですか。	認定4品種に加え、ARCが普及しようとしているNERICA品種を対象とします。

通番号	当該頁項目	質問	回答
9	(5)原原種種子(FS)及び原種種子(RS)の生産体制の構築(P10) 2) 種子生産圃場の整備	種子生産圃場の整備は ARC 本部の圃場以外は認められないのでしょうか。	本プロジェクトでは、ARC 本部にて原原種種子(FS)、原種種子(RS)が生産されることが期待されているため、ご提案の内容は認められません。
10	(5)原原種種子(FS)及び原種種子(RS)の生産体制の構築(P10) 3) 種子検査体制のレビュー	ここでの「種子検査体制」とは「稲種子」の種子検査体制という理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
11	その他	C/P と共催で実施するイベント(フォーラム、収穫祭等)の費用で旅費以外の費用(会場費、テント、発電機等)を見積もることは可能ですか。	可能です。本見積りに計上してください。

以上